



路政夜話 (一四)

——海外路政事情斷片——

武井群嗣

七七 ガソリン税収入と其の使途

我が國の如く自動車の燃料を専ら輸入に仰ぐ事情の下に於て、ガソリンの消費に對し一定率の税を賦課し、得たる

収入を以て道路改良費の財源に充當すると云ふが如きは、言ふべくして行はれざることであるかも知れぬが、米國に於ては昨一九二八年のガソリン税収入實に三億弗を超え、其の殆ど全部が道路改良費に振向けられたと云ふことであ

るから、茲にその概要を紹介しやうと思ふ。

本年五月三日道路局の公表する所に依れば、昨一九二八年中に米國內四十六州及コロンビヤ區に於て自動車の燃料たるガソリンの消費されたる量は一〇、一七八、三四四、七七一ガロンに達し、之に對し賦課したる稅收入は實に三億五百二十三萬三千八百四十二弗の巨額に及び、前年のそれに比し著しき増加を示してゐるが、右は消費量の激増せる外、多くの州に於てガソリン稅法の改正を爲したる結果に因るのである。

抑々米國に於けるガソリン稅は各州の制定に係る法令に基いて徵收するのであるが、之を實施する州は輓近著しき増加を示し、昨年に於て此の稅法を施行せざりし州は僅にニュウ・ヨーク及マサチューセツツの二州に限らるゝの狀況となつたのである。然るに、此の兩州も亦大勢に順應してガソリン稅法を實施することとなり、前者は本年五月一日より後者は夙に本年一月一日より夫々之を徵收することとなつたので、今や全米國內到る處此の稅法の施行を見る

に至つたのである。尤も、イリノイ州は従來同稅法を實施してゐた所、一九二八年二月二十四日大審院の判決に依りて一時其の施行を停止されたが、本年八月一日より三仙稅に依る改正法を實施することとなつたので、之を正確に言へば、同日以後の米國にはガソリン稅の施行されざる地方を見ないこととなつたのである。

多くの州に於てガソリン消費稅法の改正を見たことは前に一言した通りであるが、其の課率はテキサス州の如く従前一ガロンに付三仙であつたのを二仙に低減したのもあるけれども、其の他の州に於ては、ニュウ・ハムプシエヤ州は三仙を四仙に、ミシシッピ州は四仙を三仙に改め、ヴァージニヤ州は半仙を増して五仙にする等概ね課率の引上げを行つたのである。尙、之を全米國に就て見るに、昨年中に於ける各州課率の平均は一ガロンに付三仙を示し、最高五仙最低二仙であるが、其の五仙を徵收するものは七州四仙の率に依るものは十一州、三仙半一州、三仙十四州であつて、最低の二仙を徵收するものは十二州及コロンビヤ

區である。因に、此の課率に依る収入を自動車の數に割當てれば、一臺に付平均十五弗九仙となる勘定である。

次に、右のガソリン税収入の使途を見るに、固より三億弗を超える税金を徴収するが爲には相當の費用を要する筈であるが、近年次第に徴稅費の減少を見たる結果、右の金額は殆ど之を純收入と見るも差支なき程であつて、之を徴收したる各州の内三十五州に於ては右ガソリン税収入の全部を其の州の道路費に充當することとし且之を實施してゐるが、其の他の十三州及コロンビヤ區に於ては同稅收入の一部を割き其の合計一千八百四十九萬一千七百五十四弗を道路改良以外の目的に使用して居る。今その詳細を見るにイリノイ州に於ける昨年一月の収入は裁判所の管理中に屬するが、他の三州に於てはガソリン税収入の一部を公立學校の爲に使用し、五州に於ては其の一部を市に交付して其の市の街路の建設及改築に使用せしめ（コロンビヤ區に於ては華府に其の全部を交付する）、二州に於ては其の僅少部分を州の一般基金に編入し、ミシシッピ州に於ては右の稅

に特別稅をも附加し得たる収入を以て道路を保護する護岸の建設に使用し、ニュウ・ハムプシエヤ州に於ては稅收入の四分一を災害復舊費に充當し、最後にニュウ・ジャーシー州に於ては其の一部を全然別個の目的たる其の州政廳の通商航行部の用に提供してゐる。最後に、ガソリン税収入の全部を其の州の道路費に充當せるもの内譯を記せば次の如くである。

州道路建設及維持費 二二一、〇四六、五九一弗

地方道路建設及維持費 五七、三八〇、九〇一

道路公債償還費 一七、六一九、九九五

## 七八 駐車料の徴收

東京驛前の三線道路を眺めながらあの歩道を通る人は、其處に澤山の自動車が置かれてあることに氣が付くであらう。そして日に數回同じ道を往來する人は、其處に駐車されてある自動車の番號が餘り變らないことに氣が付くであらう。勿論あの場所は警視廳の指定した駐車箇所であるか

ら、其處に自動車をパークすることに何等の不思議はないが、若し其の大部分があの界限で勤める人の朝乗り捨てたものであるとしたら、それは駐車場ではなくて自動車置場となる譯である。若し果して然りとせば、斯かる用途に充てる爲にする道路の築造に要する費用を一般公費から支辨するのは聊か不公平のやうな感じがすると思ふ。市日緣日などに道路の一侧を占用して露店を出さうとすれば、必ずや道路法の規定に依る占用料を徴收されるであらう。然るに、私用の自動車を朝から晩まで同じ道路に駐めて置いて而かも無料で濟むとしたならば、聊か理窟が合はぬやうな感じがするではないか。折角公費を支出して一般交通の用に供すべく築造した道路を、其の目的以外に占用する者からは甲乙の區別なく占用料を徴收して、聊かなりとも道路費の財源に充當するのが望ましいことではあるまいか。

私は時々こんな事を胸に浮べながら道を歩くことがあつて、斯かる場合に駐車料を徴收する外國の例でも知りたいと思つてゐるところへ、濠洲のメルボルン市では今度それ

を實行することになつたと云ふ話を聞いた。本年五月二十一日同市駐在米國商務官 S. R. Peabody 氏の本國商務省への報告に依れば、同市では一定箇所<sup>一定箇所</sup>に於ける駐車に對し自動車一臺に付一日一志以上、一年十磅以内の駐車料 (Parking Fee) を徴收する。而して先づ之を實施するのは主として下町區域に於てし、其の時間は午前八時より午後五時半まで、但し土曜日は午前八時より午後零時半までとし、右時刻以後及日曜日には之を課せざることとした。尙、此の結果として駐車場以外の街路に自動車の停留する傾向の生ずることを防ぐ爲、主要街路に於て駐車場以外の場所に十五分以上自動車を停車することは違法なる旨をも規定したとのことである。

### 七九 急行自動車道路委員會

私は嘗て米國の上院議員から米大陸を横斷する超國道の開設に關する議案が提出されたこと及びその案に關する委員會の經過等を紹介したことがあつたが（本誌第十一卷

第一號一九九頁以下)、今度は上院議員 Phipps 氏(共和黨)及下院議員 Robson 氏(同)の連名で、「急行自動車道制度調査委員會設置に關する決議案」なるものが提出された。議案の要領を記せば次の通りである。

一 本委員會は United States Motorways Commission と稱すること。委員は十一人とし、内四人は上下兩院より其の議員各二人を二大政黨より選出の上各院議長指名し、六人は農務、商務、遞信、海軍、勞働、大藏各省官吏中より各一人を大統領より任命し、他の一人は官廳に關係なくして、工業、陸軍、航空、交通等に關し學識經驗ある者より大統領之を任命すること。委員に缺員を生じたる時は右の原則に従つて之を補充すること。委員は委員として何等の報酬を受けざること。

二 委員會は急行自動車道路 (express motorways) に關する國家的制度の設定及其の維持管理に關する調査を爲す權限を有すること。委員會は第七十二議會に於ける本會議の第一日又は其の以前に右調査の結果を議會

に報告すること。委員會が大統領に提出したる報告書は其の寫を議會に提出すること。

三 米國政府の官吏々員は委員會の要求あるときは本件に關係ある圖書記録類を委員會に提供せねばならぬ。又委員會は本件に關する限り政府の當該部局官吏々員を使用し又は召喚することを得ること。

四 委員會は本決議實行の爲に要する費用(旅費日當、印刷製本費を含む)を支出することを得ること。此の費用は證憑書類を提出し委員長の認可を経て之を支出すること。

五 委員會は其の目的を遂行する爲に必要な費用に限る豫算費目の流用を爲すことを得ること。

## 八〇 踏切事故防止委員會

米國に於ては輓近都鄙を通じて著しき増加の傾向を示せる街路及道路に於ける交通事故に因る死傷其の他の損失を未然に防止せんが爲、夙に一九二四年十二月商務長官主催

の下に第一回全國街路及道路交通保全會議を開いたこと及び其の後に於ける同會議の活動狀況に就ては當時本誌に之を紹介したが（第九卷第六號六五頁以下及第十卷第十號一〇二頁以下）此の會議の努力あるにも拘らず交通事故は逐年増加の傾向を示し、米國政府の州際交通委員會の報告に依れば、昨一九二八年に米國內に於ける鐵道と道路との平面交叉箇所にて惹起したる交通事故に因りて死亡者二千五百六十八人、負傷者六千六百六十六人を出し、死者の如きは前年のそれより百九十七人又は八・三%を増すの狀況である。

事態斯の如くなるを以て、最近同會議の特別委員會の一たる鐵道踏切及道路交叉點に於ける交通の保全に關する委員會の開かるゝや、商務長官 Robert P. Lamont 氏は親しく之に臨席して踏切事故防止の急務なる所以を力説し、之を爲すが爲には州市當局、鐵道運輸業者等が互に相協力して設備の改良、法規の制定、交通教育の普及等に盡力すべきは言ふ迄もないが、就中自動車乗用者が最深の注意を拂

ふに如くものなき旨を述べ其の反省を促す所があつた。依つて同委員會に於ては更に分科會を設けて本問題の解決に猛進することとなり、委員長 Darrow 氏は（一）踏切の設備に關する調査（二）事故を發生する身體上の原因に關する調査（三）交通標識及信號に關する調査（四）交通取締法規に關する調査を爲す爲、各其の分科委員を新に指名したることである。

## 八一 農産物の自動車輸送

自動車の利用せらるゝ範圍が次第に擴張されつゝあることは今更説明を俟つまでもなく、又其の新しい實例に就ては屢々之を本誌上に紹介したが、自動車の最も多く利用される米國の農務省農業經濟局に於ける専門家の觀察する所に依れば、果實野菜等の生産及分配は國民生活の根本要件であるが、其の性質極めて腐敗し易きものであるから、之が輸送には最大の注意を拂はねばならぬ。従つて之を自動車に依りて輸送することは最も有效であつて、從來とても

相當に行はれて居たが、其の方法未だ組織的ならず概ね各個の獨力經營に依るものが多かつた爲に其の範圍は近距離の間に限らるゝの状況であつた。依つて若し之を組織的に經營する方針の下に輸送計畫を樹つるならば、此の種の腐敗し易き農産物の自動車輸送は生産地より市場へ、市場より消費地へと連絡輸送を迅速に爲すことを得べく、其の範圍は生産地を中心とする半径二百五十哩の圏内に及ぶことを得べきは、米國內七大市场に於ける物資の集散状況に照し之を斷言するに憚らぬ所であるとのことである。

## 八二 電車を廢してバスに

自動車の效用か是認され其の交通機關としての威力を發揮するに及び、現在敷設されてある電車を廢してバスに代らせる事例さへも生ずるに至つた。英國のウォルヴァーハムプトンとダートラストンとの間に在る二十五哩の電車が廢止されてトロリー・システムのバスに代つたことなどは其の適例の一でなければならぬ。

本年七月六日バーミンガム駐在米國領事 Harry Campbell 氏が本國商務省に報告した所に依れば、此の區間には一九〇〇年始めて馬車鐵道の敷設を見、後それが電車となつて交通の用に供されてゐたが、一九二二年に至り電車軌道に大修繕を要するに至るや、調査の結果は電車に代るに自動車運輸を以てすれば優に其の費用の半額を節約し得ることを見出した。依つて其の翌二三年十月より此の區間に自動車の運轉を開始し、一九二五年には重量三噸四分三、乗客定員三十人と云ふ電車にも匹敵すべき車輛を使用し始め、現在に於ては重量五噸半、二階建、乗客定員五十人乃至五十三人、六車輪の構造を有するものを使用し、牽引車の如きも六氣筒、百馬力のもの六十一臺を運轉するに至りたるを以て、最近遂に該區間の電車を全廢するに至つた。因に、電車時代とバス時代との運輸成績を比較するに、昨一九二八年の乗客人員は三千六百五十萬人（一九一八年には二百萬人）、總運轉距離は四百二十五萬哩（一九一八年には二百二十五萬哩）であつて、其の従業員は二百四十二人より六百

二十二人に増加し、之に支給せる諸給與は合計十萬四千二百九磅を算してゐることである。

### 八三 又も一萬哩を加ふ

米國に於ける道路改良計畫及其の實績に就ては屢々之を本誌上に報告し、最近には一九二八年度に於ける事業の概要を紹介したが(第十一卷第二號七四頁及第七號二六頁)、本年八月六日を以て昨一九二九年度(一九二八年七月一日乃至二九年六月三十日)の事業成績が發表されたから、取敢へず其の概要を摘記しやうと思ふ。

道路局の公表する所に依れば、一九二九年度に於て各州政廳が米國聯邦道路法の規定に依り補助を受けて改良工事を完成した道路の延長は合計七千二十二哩に達し、之を一九一六年道路改良費國庫補助制度の創始以來のそれに加ふれば總計實に七萬八千九百九十六哩餘となる。尤も此の改良せられたる七千餘哩の構造を見るに、必ずしも高級舗装を施したるもののみではなく、其のポートランド・セメント混

凝土を舗装したるもの三千百十一哩、水締マカダム及ビチユウミナス混凝土舗装を施したるもの百八十九哩に達しては居るけれども、爾餘の大半は砂利道(一、二九三哩)土砂道(一、〇五六哩)又は粘土道(五六三哩)である。

以上は同年度内に工事の完成した分であるが、尙此の外に補助を受けて工事中に屬するもの九千五百二十六哩(此の工事費約二億三千八百十六萬弗、之に對する國庫補助九千六百五十萬弗)、工事施行の認可を得たるも工事に着手せざるもの二千八百九十八哩(此の工費約六千五百五十萬弗、國庫補助二千四百十三萬弗)を數へてゐるし、更に國庫補助を受くることなく改良工事を施行し、其の完成せるもの及工事中又は着手前に在るものが國庫補助に依るものそれと略々同數の哩程を示して居るのである。